

JFA バーモントカップ 第31回全日本U-12フットサル選手権大会 沖縄県大会

※赤字は確認中

【大会要項(案)】

1. 趣 旨 気軽に楽しめるコミュニティースポーツ、フットサルの普及・発展に努めながら青少年の体力の向上と健全育成を高め、チームの交流・親子のふれあいを図ることを目的とする。
2. 主 催 (一社) 沖縄県サッカー協会
3. 主 管 (一社) 沖縄県サッカー協会4種委員会、フットサル委員会
4. 後 援 沖縄県(予定)・(公財) 沖縄県スポーツ協会(予定)
・名護市教育委員会(予定) ・ 国頭村教育委員会(予定)
5. 特 別 協 賛 ハウス食品グループ本社 (株)
6. 大 会 期 日 地区大会：2021年6月7日(月) 18時までに各地区代表選出
県大会：2021年7月10日(土)、11日(日)、17日(土)
《予備日・7月22日(木)》
※ベスト4チームの都合により大会3日目が予備日の日程に変更となる場合があります。
7. 大 会 会 場 2021年7月10日(土) あけみおスカイドーム(名護市) (3コート)
くがみ屋内運動場(国頭村) (1コート)
2021年7月11日(日) あけみおスカイドーム(名護市) (3コート)
2021年7月17日(土) あけみおスカイドーム(名護市) (3コート)
8. 参 加 資 格 ① 大会実施年度に(公財)日本サッカー協会(以下JFAとする)「第4種」または「女子」の種別で加盟登録したチームかJFA「フットサル4種」の種別で加盟登録を行ったチーム12才以下の選手であること。
(但し小学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)
前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。
② 第1項のチームに登録された選手であり、保護者の同意のある者に限る
(同一選手の複数チームへの登録は認めない。)
③ チームの責任において傷害保険に加入していること。
④ 女子の登録(出場)を認める。
⑤ 選手証(写真付)の携帯をすること。
⑥ 第1項に定めるチームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、出入国管理及び難民認定法に定める残留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手は、ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。また、学校教育法に基づく単一学校の選手によって構成されたチームについては、外国籍の選手とはみなさない。
⑦ チーム役員に指導者として、フットサル指導者ライセンス(サッカー指導者ライセンスも認める)を保持している者がいること。(指導者の複数チームの登録は認めない。)
9. 競 技 規 則 ① 2021年度JFA制定の「フットサル競技規則」によるが、細則についてはジュニア委員会決定の内容による。
② チーム編成は、役員4名・選手20名とする。
③ エントリー表は、自チーム試合の30分前までに提出し、選手は15～10分前までにコート横の選手チェック場に集合し、選手チェックを受けること。選手チェック後は、同チェック場に待機し、前試合終了後にコートに入場すること。

- ④ ピッチサイズは原則として32m×16mとする。(センターサークルは、半径2.5m、ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティーマーク5m・第2ペナルティーマーク8m)
- ⑤ 試合球はフットサルボール(3号球:600hpa)を使用する。(軽量は除く)
- ⑥ 守備側競技者のボール等から離れる距離
(フリーキック4m、コーナーキック4m、キックイン4m)
- ⑦ 全試合、5ファールカウントを行う。
- ⑧ 毎試合前、出場選手は選手一覧表、エントリー表を本部へ掲示し、選手確認を行うこと。
選手一覧表(顔写真入り)が無い場合、当該試合への出場を認めない。

10. 競技方法
- ① 各地区代表チームは、(島尻22→10、那覇24→10、浦添市12→5、宜野湾市9→4、沖縄市13→6、北中頭17→7、北部10→4、八重山(2)、宮古(不参加))
計48チームによる予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。
(数字は、大会参加チーム(母体)→各地区枠)
 - ② 試合はトーナメント方式の10分-5分-10分(ランニングタイム)とする。
試合時間に勝敗が決しない場合はPK方式(5人制)により次試合進出チームを決定する。
※タイムアウトは、2日目の決勝トーナメントベスト8より行う。
尚、3位決定戦は、16分(前後半各8分間)プレーイングタイムとし、ハーフタイムは、5分間とする。同点の場合は、PK方式(5人制)にて決定する。
決勝戦は、20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムは、5分間とする。同点の場合は、6分間の(前後半各3分間)延長戦を行いそれでも決しない場合はPK方式(5人制)により優勝チームを決める。

11. 表彰
- 優勝、準優勝及び3位チームを表彰し、優勝チームは全国大会(8月27日~29日/東京都)へ沖縄県代表として出場を義務付ける。
準優勝チームは九州ジュニアフットサル大会(未定)へ沖縄代表として出場を推薦する。
7月31日までに参加意思を明確にすること。辞退の場合、4位チームを優先とし、ベスト8チームから選考するものとする。)

12. 参加料
- 10,000円を指定日までに指定振込用紙にて振り込むこと。
振込み期限:2021年6月9日(水)

13. 代表者会議
- 日時:2020年6月22日(火)20時~ ※オンラインにて開催する

14. 抽選
- 組合せは、本部(ジュニア委員会)抽選により決定する。

15. 地区大会
- 地区大会は各地区単位で行い、各地区代表を下記日時までにFAXまたはメールにて報告すること。

◆報告期限:2021年6月7日(月)18時迄

◆報告先:(一社)沖縄県サッカー協会

FAX:098-996-4733

E-mail:fa-okinawa@jfa.or.jp

16. 審判
- ① 審判は帯同審判制を採用し、各チーム審判員(主審、第2審判)1名、副審(第3審判、タイムキーパー)1名を割り当てられた試合に配置すること。
 - ② 帯同審判は、3級審判が望ましい。但し、4級審判で地区においてフットサル審判経験が豊富であれば認める。
 - ③ 帯同審判は、20分前本部集合、ミーティングを義務づける。

- ④ 審判証（写真付）の携帯及びワッペンを着用を義務づける。
- ⑤ 審判ミーティング前に、本部において受付及び審判証の確認を受けること。

17. ユニフォーム

- ① 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。（通常、審判が着用する黒色、紺色等は認められない。）
- ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ④ 選手番号は選手固有の番号をシャツの全面及び背面に付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。また、台地に貼り付けた番号についてはシャツにしっかりと縫いつけ、はがれないようにすること。
- ⑤ 広告の入ったユニフォームの着用は認めない。しかし、所定の手続きを完了した物についてはその限りでない。又、各国代表レプリカユニホームを着用する場合も代表エンブレム（マーク）が入ってる場合も同じである。
- ⑥ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ⑦ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑧ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せに決定することができる。
- ⑨ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑩ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。（通常、審判が着用する黒色、紺色は認められない）
- ⑪ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑫ 試合後にペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する場合、ユニフォームは以下の通りとする。
《試合中のフィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合》
ゴールキーパーとなる選手は、選手固有の番号を付けた、サブユニフォーム（試合で使用していないユニフォーム）の上着のみ着用して出場することができる。選手固有の番号を付けたゴールキーパーユニフォームを着用する場合においても、上着のみ着用して出場することができる。
《試合中のゴールキーパーがフィールドプレーヤーを行う場合》
ゴールキーパーユニフォームのまま出場することができる。
（フィールドプレーヤーユニフォームを着用する必要はない）
パワープレー（フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーをすること。）および、PK方式の際、事前登録していればサードユニフォーム(上着のみ)を着用することができる。

18. ベンチ

- ① ベンチ（エリア）には、チーム（役員3名・交代要員15名）以外は入れない。
- ② チーム関係者（スタッフ・帯同審判）は大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で待機すること。
- ③ 各チームとも試合終了後は速やかにベンチ（エリア）を空けること。

19. 懲罰規定

- ① 次の選手は、次の1試合への出場を停止とする。
 - ・同一試合で警告を2回受けた選手及び退場処分を受けた選手。
 - ・大会期間中の警告累積が3回になった選手。

② レッドカードでの退場選手に関して、1 試合出場停止。悪質な違反(行為)の場合には本大会の規律・フェアプレー委員会で裁定する。

③ 決勝戦終了後、未消化の出場停止処分は全国大会に持ち越される。
ただし、累積警告によるものを除く。

④ 第 2 項以外の事項の場合も、本大会の規律・フェアプレー委員会にて裁定する。

※大会規律・フェアプレー委員会：4種委員長、4種副委員長、
4種委員会審判部長、本大会運営責任者、会場運営主任。

20. マッチミーティング ① 3 日目 9：00より準決勝出場チームを対象に運営担当者、各チーム代表者によるミーティングを行う。

② 準決勝・3位決定戦・決勝戦では30分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。

21. 感染症対策 別紙『サッカー活動再開におけるガイドライン(4種委員会).pdf』に従う。

22. その他 ① 天災（強風、大雨、雷雨等）により、試合続行が不可能と判断された場合は中断し、大会本部（会場責任者）、審判、MC（マッチコミッショナー）と協議して決定する。

② 試合中のケガについては、応急処置のみ行う。※傷害保険については、各チームで加入すること。

③ 使用する施設については、

（1）保清に十分配慮すること。

（2）ゴミの自地域までの持ち帰り。

（3）車両の駐車について施設側、周辺住民への配慮を十分に行なうこと。

（4）ピッチ以外または指定された場所（アップ場）以外ではボールを蹴らないこと。

（5）仮に施設へ損害をもたらした場合は大会本部への報告を行ない、即日の復旧を行うこと。

④大会初日は午前の部、午後の部に分けて試合を行います。（密を避ける為）

会場入りの時間 午前の部8:30～ 午後の部13:00～

⑤ 開会式：行わない。

⑥ 閉会式：各ブロック優勝決定戦後速やかに行う（準優勝チームも参加）。

優勝決定戦後、優勝、準優勝チームの代表選手各 2 名は本部前に集合すること。

（全チーム集合しての閉会式は行わない。）

⑦ 大会当日、台風及び雷雨などの場合、各地区4種委員から連絡を入れます。

⑧ 本大会に関する諸々の発生事案については、4種委員会及び大会担当の北部地区事務局で協議し、決定するものとする。